

## ヒメクロサナエ

4月のムカシトンボの羽化時期も終わる頃、鈴木秀幸さんと連絡を取り合って大見川上流のヒメクロサナエ探索をすることになった。この川では以前にも見かけたことがあるので、出現すると思うが種類は判定のできる鈴木さんが頼りである。

11時ごろだったか、石に這い上がって羽化をしているヒメクロサナエを発見。足元のぬかるみも考えずカメラの三脚をセットした。

トンボは逃げるから遠くから撮る必要があるかと、被写界深度の浅いのを我慢して遠くから撮れる望遠レンズを用意してしまった。案の定撮れた写真はピンボケのようになってしまったのだ。(これを教訓に最近焦点距離の短いレンズをセットしている)

合計3日間の探索を行い、ヒメクロサナエ、クロサナエ、終盤はダビドサナエの混生することが確認できた。その後しばらく成熟したヒメクロサナエがいないかと気にしていたが見つかることはなかった。

